

『マーブルの会』とは...

子供の健全育成を目的に、料理教室で思いやりや心を育てる活動をしています。また、他組織からの依頼があれば、託児、スホレク、夏祭りなどに協力しています。そして、今できることを無理せず、毎日をやること・自分たちが納得できるものを作ることを大切に、おせっかいおばさんとして活動しています。



編集後記

「ボランティアは強制しなけれど責任を持って」マーブルの会さんはどう私たちに話して下さいました。私たちもおせっかいおばさんたちを見習い、これからボランティアをやっていきたいと思ひました。

記者: 松永 尚也
吉田 沙織
写真: 藤本 涼花
編集: 鈴木 沙耶

ココボロ便利

10月発行
第3号

ボランティア

『マーブルの会』さんに取材させて頂きました!



紙すきの様子

紙すきは、子供から大人まで多くの人で賑わっていました。皆楽しそうに知り合いだけではなく交流を深めている場面もありました。そして、マーブルの会の皆さんを優しく敬愛して下さいました。もし、興味があられる方は参加して下さいは「いかがでしょうか?」



お問い合わせ

(0568)

77-0636

ボランティアセンター

マーブルの会の思い

子供の事が大好きなマーブルの会さんですが、引き継ぎが見つけられないという悩みがあります。そうした苦勞の中で、子供たちとのふれあいは自らの人生経験になるそうです。相手に何かをやってあげるという姿勢ではなく、自分が教えてもらうという姿勢でボランティアをする事を心掛けていけるとおっしゃいます。

